



第51年度 第2回理事会を開催

り7県連の代表者及び役員に加え、関係省庁より国土交通省からは、江島潔大臣政務官、中国地方整備局より品川隆建設産業調整官、立岩晃建設産業課長補佐、厚生労働省からは、職業能力開発局より宇野浩一上席職業能力検定官、同職業安定局より、佐藤康大建設・港湾対策室長補佐が出席しての会議となつた。

会議は、はじめに開催席での会議なので活発な意見交換を行つていただきたい」と挨拶、来賓として出席の江島潔大臣政務官からは、「国土行政の発展において専門工事業の役割は大きく、各事業所がしっかりと仕事ができるよう國も努力するので、様々な意見を提示していただきたい」と述べられた。

議事では、まず国土交通政策について、(1)建設市

定実技試験の実施協定
び受検要件、③技能競技会
五輪全国大会の委員会
選出基準の確立、④建設労働者確保育成
建設労働者確保育成
助成金に関する4つの
のテーマについてそ
れぞれ意見交換が行
われた。

その後、出席県連及び本部からの各種事業の現況報告がなされ、特に昨年スタートした各種損害保

◆各種技能講習開催時の
充 充
り。
◆技能検定合格者に対する
他の有資格取得の拡
大。
決議内容は、次のとお
り。
年度第2回理事会を開催
した。会議は、はじめに
永井克弘会長の挨拶で開
会。その後会員移動状況
等及び各アロック会議の
実施報告が出席理事によ
り示され、協議事項を審
議した。

- ◆登録鳴・土工基幹技能者講習会実施体制の確立
- ◆議員連盟設立
- ◆第1回青年部会議開催に伴う各アロック開催
- ◆団体保険制度「生命保険型」新設に伴うアンケート回収の協力依頼
- ◆団体保険制度「損害保険型」新規加入及び更新手続きの実施
- ◆平成29年度版日鳴連手帳の作成方針の決定
- ◆熊本震災に伴う熊本県連、大分県連への義援金

- ◆「生命保険型」団体保険
開始に伴う加入促進の
ための各都道府県連説
明会実施の依頼
- ◆印伴縫の統一基準の策
定
- ◆各役員・委員への統一
履歴書提出の依頼

康保険組合母体組織連法人の設立 なお、生命保険型・書保険型団体保険制度 内容説明では、前述関会社によりDVD等を用した説明がなされた（DVD等は、今号機関に同封）

日薦連では、平成28年7月26日(火)に京都市「エルイン京都」にて、平成28年熊本地震により、熊本県、大分県において重大な被害が発生したことに對し、被災された場における適正価格に対する方策、②元下請負契約に係る専門工事業者に対する業務改善、③社会保険加入促進の3つテーマを掲げ、続く厚生労働行政では、①とび技能士に関する

第51年度 第2回理事会を開催

◆日本建設工事業厚生年
金基金解散に伴う諸手
続きのための喚起

◆全国建設工事業国民健
康保険連・

平成28年熊本地震
災害義援金を

日鳶連新聞

発行所
一般社団法人
日本鳶工業連合会
電話 03(3434)8805
FAX 03(5472)5747
<http://www.nittobiren.or.jp>
東京都港区芝公園3丁目
5-20日鳶連会館内

9月	日 程
21 ～ 24日	10月
基幹技新規(沖縄)	14日 第一ブロック会議
技能五輪全国大会	16日 基幹技更新(沖縄)
井克弘会長が熊本県連の	17 ～ 18日
方々への支援と被災地の	
一日も早い復興に役立つ	
いただくため熊本県連	
大分県連に義援金を贈呈	
した。	
当日は、日薦連より永	

日鳶連「生命保険型」団体保険制度 新設と積極的加入のお願い





愛知県連 平成28年度とび技能検定実技試験

（山本富夫会長）は7月3日(日)に平成28年度とび技能検定実技試験を平幸田町防災広場(愛知県額田郡幸田町)で実施した。当組合はその準備として、6月30日(木)午後より位置出し、7月1日(金)は一日がかりで64名分の材料の搬入をした。また、7月2日(土)は実技講習会(小屋組み・そり)を募集したところ63名(内2級5名)の参加をいただいた。

実技試験の当日は朝から、受験者88名(1級76名・2級11名・技能五輪1名欠席2名)が参加をした。試験開始前に会長の山本より注意事項等が受験者に徹底され、午前8時30分に小屋組みとソリの二組に分かれ実技試験が開始した。また午後の部はそれぞれ入れ替わり1時10分より開始した。午後に入り気温は益々上昇したが、体調不良者もなく順調に全種目消化し、午後4時に試験を無事終了した。

各地の「う」じき

愛知県連

愛知県鳴工連合会(山本富夫会長)は7月3日(日)に平成28年度とび技能検定実技試験を平幸田町防災広場(愛知県額田郡幸田町)で実施した。

うるさいものがあったが、受験者88名(1級76名・2級11名・技能五輪1名欠席2名)が参加をした。試験開始前に会長の山本より注意事項等が受験者に徹底され、午前8時30分に小屋組みとソリの二組に分かれ実技試験が開始した。また午後の部はそれぞれ入れ替わり1時10分より開始した。午後に入り気温は益々上昇したが、体調不良者もなく順調に全種目消化し、午後4時に試験を無事終了した。

山口県連

（栗栖龍男会長）は平成28年6月12日(日)防府地域職業訓練センターにて、技能検定実技試験とび作業に派遣する検定委員のため、検定課題についての「とび技能検定事前検討会」を開催した。

この検討会は、検定試験課題の組立手順や出来栄え、精度についての「とび技能検定事前検討会」を開催した。講師は、当会の専務理事磯崎力氏(有信力工建代表取締役)が専門科目を担当、事務局長の松村が一般科目を担当した。

山口県内から集まつた受講生は14名(内一部免除の技能士は4名)であった。

また「前期技能検定実技試験とび作業」に検定委員10名、補佐員10名を派遣した。試験は、平成28年7月9日(土)、10日(日)の二日間、山口市の

スなども行われた。また平成28年6月25日(土)～26日(日)の両日、山口県セミナーパークにおいて建築物等の「鉄骨の組立て等の作業主任者の技能講習会」を開催した。

講師は、当会の専務理事磯崎力氏(有信力工建代表取締役)が専門科目を担当、事務局長の松村が一般科目を担当した。

山口県内から集まつた受講生は14名(内一部免除の技能士は4名)であった。

また「前期技能検定実技試験とび作業」に検定委員10名、補佐員10名を派遣した。試験は、平成28年7月9日(土)、10日(日)の二日間、山口市の

梅雨空で小雨の中で1級技能が49人、2級技能が44人、総勢53人の受験者は1時間30分の制限



栃木県連

（古川芳男会長）は、7月4日(月)・5日(火)の2日間、栃木県鹿沼市の鹿沼地域職業訓練センターにおいて、「鳴作業技能検定試験」を行った。

岡山県連

（岡本啓志会長）は、6月30日(木)岡山県瓦工連合協会同組合において「足場の組立て等作業従事者特別教育」の講習を実施した。岡本啓志会長を講師に迎え、経験に基づいた指導の中熱のこもった講義が行われた。



（岡本啓志会長）は、6月30日(木)岡山県瓦工連合協会同組合において「足場の組立て等作業従事者特別教育」の講習を実施した。岡本啓志会長を講師に迎え、経験に基づいた指導の中熱のこもった講義が行われた。



とび技能検定事前検討会

香川県連

（春瀬隆昭会長）は平成28年7月2日(土)・3日(日)に坂出市番の州臨界工業団地で、とび技能検定事

（春瀬隆昭会長）は平成28年7月2日(土)・3日(日)に坂出市番の州臨界工業団地で、とび技能

